

# ようきてちょーた瀬戸!

編集: 瀬戸市おもてなしボランティア  
季刊誌作成チーム  
発行: 瀬戸市 まるっとミュージアム課

11 2009.3.5



陶の街・陶の橋



見つけた



伝統の技



見つけてみよう  
瀬戸川に架かる橋

人とものをつなぐ橋・心と伝統をつなぐ陶磁の橋

## 目次

ぶらり、、ウォッチング 1

・・・ふだん何気なく通り過ぎている橋

周辺散策スポット 2 3

・・・お気に入りの橋を見つけて渡った先は・・・

ほっと一息 お休み処 4

・・・美味しいひと時の後にもう一足伸ばしてみませんか

街角  
ウォッチング  
橋

～伝統をつなぐ～

# あなたの心にふれる一瞬に出会ってみませんか

～世界をつなぐ～

窯神社の長い石段を登り、鳥居をくぐった正面に登り窯を模した珍しい形をしたお社があります。磁祖「加藤民吉」が祀られています。後ろには民吉が九州から持ち帰った「杵の木」などがあります。

登り窯の形をした窯神社のお社



窯神社



春は桜の名所です

ぼくは瀬戸川バードウォッチングのトップスターなんだよ

瀬戸川



パーティセとマイセンの時計塔(陶鐘音トレオン)

楕円形で総ガラス張りの、ユニークな建造物は、故黒川紀章氏の設計。今や新しい瀬戸のランドマークです。建物の南側、交差点の角に磁器のベルが組み合わされた時計塔があります。

ベルにはよく見ると、ドイツ・マイセンのマークがついているのが分ります。毎時ちょうどにベルが演奏されて、澄んだメロディが流れます。実はこのメロディ、毎回違う音楽なんですよ!

チャンスがあれば是非チェックしてみてください。

パーティセとの東にある犬山城を模した3層4階の木造で望楼がある陶磁器店。ここは明治初期に犬山城主の家臣が創業し、永い間瀬戸の窯業の歴史を物語る地域のシンボルとして親しまれています。

天守が珍しい 国 府商店



「国 府」のマークをみつけてね

この**狛犬**は深川神社の宝物殿にあり、国指定の重要文化財です。「陶祖・藤四郎作」市指定文化財の織部燈籠・凡鐘もあります。



陶製狛犬

深川神社 陶彦神社



「ここ陶彦神社は、陶祖・加藤四郎左衛門景正(藤四郎)が祀られています。4月の第3土日には、せと陶祖まつりが行なわれます。一對の狛犬に願い事をたくし、一つを神社に納め一つを手元に置けば願いがかなうと云われる『お願い狛犬』が有名です。【一対千円】

★うなぎの田代

宮前地下街

銀座通り商店街

★銀座茶屋

★国 府商店

★中央通商店街

蔵所橋

記念橋

宮前橋

神明橋

宮脇橋

中橋

東橋

公園橋

宝泉寺

4面につづく

わたしは毎日子どもたちに泳ぎの特訓!

★瀬戸蔵

瀬戸蔵の東壁面に、瀬戸の風景や人々を愛し瀬戸で生活し生涯を終えた画家、北川民次の版画があります。この壁画は昭和34年に制作されたもので、「美は働く人の中にある」という民次の考えを見事に表現しています。壁画は国道155号線側

「やきもの工場」で働く人々を描いたモザイク壁



せと案内処(らくちん(楽椿))



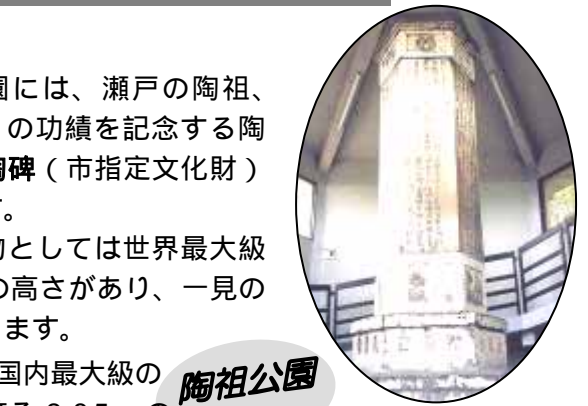
瀬戸瓦で葺かれた屋根、瀬戸タイルの外壁と瀬戸を象徴する造りで「らくちん(楽椿)」と呼ばれ親しまれているこの建物は、旧蔵所交番で、今は観光案内処です。

1階は呈茶(有料)も受けられるお休み処となっており、2階にはギャラリーがあります。気軽にお立ち寄りください。



チュニジアのモザイク画・ナプールの庭

北アフリカの地中海に面したチュニジア共和国のナプール市は瀬戸の姉妹都市です。ローマ帝国の遺跡も多く残る歴史ある国です。この記念の庭にはナプール市から贈られた、ローマ時代から連綿と続く、伝統のモザイク画があります。庭の片隅に植えられたオリーブは、チュニジア大使館から送られたものです。



世界最大級の六角陶碑

陶祖公園には、瀬戸の陶祖、「藤四郎」の功績を記念する陶製の六角陶碑(市指定文化財)があります。

陶製の物としては世界最大級の4.1mの高さがあり、一見の価値があります。

その他、国内最大級の志野焼燈籠もおすすめです。

陶祖公園

六角陶碑(陶祖碑)



窯焼き職人が愛した 瀬戸の名物を味わおう



うなぎの田代

窯焼き職人がスタミナをつけるのに好んで食した為、瀬戸にはうなぎ店が多くあります。

創業80年以來の秘伝のたれをたっぷり付け、真っ赤な渋うちわにあおがれて店長こだわりの備長炭で焼き上げられたうなぎ！！

注文を受けてからさばかれ、焼かれるこの蒲焼は、表面はカリッと中はふんわり！！この美味しさに惹きつけられ、有名著名人が各地から訪れます。

定休日・・・月曜日



この店のおすすめは、「ゴモ」と呼ばれている五目御飯です。

とり肉や野菜をふんだんに使って炊き上げられ、手軽に食べられ栄養価も高く、冷めても美味しいので、忙しい窯焼き職人さんたちに愛された一品です。

また、瀬戸独特の醤油だし汁をベースにした焼きソバも楽しめます。

学生と商店主達が作った、地域に親しまれているお店です。

定休日・・・水曜日



ごも飯



銀座茶屋

瀬戸の味を堪能した後は・・・少し足をのばして

宝泉寺

瀬戸物の歴史の宝庫を探索しよう！



天井絵

約760年前に創建された歴史ある寺、故に“瀬戸物”との繋がりも深く、寺院内は貴重な文化財が多くあります。

本堂に入り上を見ると瀬戸の“絵付け職人”が描いた200枚程の天井絵が飾ってあります。当時の“染付け焼き”職人の技量がいかに素晴らしかったかを実感出来ます。

本尊の両脇に、陶器で作られた16体の陶質十六羅漢像（瀬戸市指定文化財）があります。

袈裟衣には、「織部」や「黄瀬戸」などの釉薬を塗っており、瀬戸ならではの感じが取れます。

声をかけて、本堂に上がることができます。（除く法事）



陶質十六羅漢像

\*この季刊誌「よきてちよーた瀬戸！」は、瀬戸市おもてなしボランティアの季刊誌チームメンバーが、ボランティアの目線で瀬戸の観光情報を取材し、作成しています。ぜひ、誌面に対するご意見・ご感想を事務局までお聞かせください。なお、この季刊誌は瀬戸市ホームページからダウンロードができます。（<http://www.seto-marutto.info/kikansi/>）

（瀬戸市おもてなしボランティア事務局）

瀬戸市役所 まるっとミュージアム課 〒489-0813 瀬戸市蔵所町 1-1

TEL: 0561-88-2541 FAX: 0561-97-1557 E-mail: [marutto@city.seto.lg.jp](mailto:marutto@city.seto.lg.jp)

